

亡くなられた被害者に思いを馳せて 追悼のつどい

2012年12月に台湾で開かれた日本軍「慰安婦」問題解決アジア連帯会議で、韓国の金学順さんが日本軍「慰安婦」制度の被害者として名乗り出た1991年8月14日をメモリアル・デーと定め、2013年から世界各地で様々なイベントが開かれています。

wamでは、訃報が届いた被害女性たちにお花を捧げる「追悼のつどい」を2017年から開いてきました。今年も故人を知る人からメッセージを頂きながら、生き抜いた女性たちに思いを馳せ、偲ぶ時間を持ちます。参加費はありませんが予約は必要です。平服でご参加ください。



日 時:2022年8月14日(日) 11:00-12:00

場 所:wam エントランス

定 員:20名(予約制・先着順)のみ／オンラインはありません。

申込み:申し込みは右記 QR コードから Google フォームで。

電話での申し込みも可能です(Tel: 03-3202-4633)。



この1年に訃報が届いた女性たち

フィリピン

ファナリア・ガラン・ガルシアさん 2021年9月3日死去
イザベリータ・ビヌヤさん 2021年11月23日死去

東ティモール

マルティニャ・マデイラさん 2021年9月28日死去
エスペランサ・アメリア・フェルナンデスさん 2021年11月6日死去
ビルジニア・ダ・コスタさん 2022年1月4日死去

インドネシア

タシマヤさん 2022年4月10日死去

韓国

氏名非公開 2021年9月24日死去
氏名非公開 2022年2月17日死去
金ヤンジュさん 2022年5月1日死去

中国

余愛珍さん 2021年11月24日死去
氏名非公開 2022年1月30日死去
章さん 2022年1月31日死去
李淑珍さん 2022年3月11日死去
雷金二さん 2022年6月30日死去

へいわって どんなこと？ 「戦前」という日常のなかで

日 時：2022 年8月14日(日) 15:00～17:00

お 話：浜田 桂子さん

会 場：wam オープンスペース 定 員：25 名(予約制・先着順)

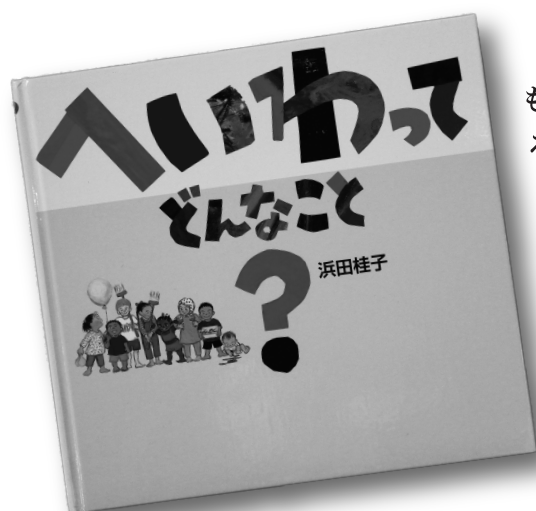
参加費：1000 円(18歳未満および選挙権のない方の会場参加は無料です)



*オンラインは後日オンデマンド配信のみになります。

*新型コロナの感染状況によって、セミナー開催方法に変更の可能性があります。

お申し込みは左記QRコードからGoogleフォームで。wam事務局にメールを
くださればURLをお送りします。会場参加のみ電話での申し込みも可能です。



平和を考えるための絵本というと、戦争の悲惨さや辛さを描いたものばかり——。そう考えた浜田桂子さんが、日中韓の絵本作家による平和絵本のプロジェクトとして、がっぷりよつに「平和」に取り組んだのが、『へいわって どんなこと？』(童心社、2011年)です。韓国や中国の絵本作家との交流をつうじて、戦争を被害ではなく加害として、そして戦争をする大人へ「NO!」をつきつける子どもからの宣言として、言葉を紡ぎ、絵を描きました。

暴力によって人間を従わせる空気に押しつぶされそうになる——そんな香港で刊行され、ウクライナ語で配信されているのは、大事な日常の暮らしと権利に気づき、消去法ではない「平和」

を描きだしているからかもしれません。

ひるがえって、日本は「平和」といえるのでしょうか？

夏の午後、『へいわって どんなこと？』を浜田桂子さんに朗読していただき、この絵本に込めた思いやエピソードをうかがいます。参議院選挙の後、「平和」をつくる責任を考えるひとときに、ぜひ奮ってご参加ください。

はまだ・けいこ 1947年埼玉県生まれ。桑沢デザイン研究所卒業。田中一光デザイン室勤務の後、子どもの本の仕事を始める。主な作品に『あやちゃんのうまれたひ』『てとてとてとて』(ともに福音館書店)、『まよなかかいぎ』『どうしよう』(ともに理論社)など多数。『へいわってどんなこと？』香港版が「2020 Hong Kong Book Prize」を受賞。国内外の子どもたちと命と平和を考えるワークショップも行っている。日本児童出版美術家連盟理事長、日本ペンクラブ「子どもの本」委員会委員、日本文藝家協会会員。

